

多摩美術大学彫刻学科
Department of Sculpture



彫刻は、様々な物質と空間の問題を孕む造形表現であり、複数の感覚器官に訴える極めて身体的な思考体験です。多摩美彫刻学科では同時代に生まれる多様なメディアを取り込みながら、彫刻の新たな可能性を発掘し、自らの表現の確立を目指します。

Sculpture is the art of forming, and as such it is laden with problems of substance and space. You will use your integrated sense faculties to pursue the art and awaken concrete thought-experience. In the Specialized Curriculum, you will seek to unearth new possibilities in sculpture and establish your own form of expression while incorporating a range of contemporary media.

カリキュラム

Curriculum

基礎課程 (1・2年) Basic Curriculum

石・木・鉄・土など彫刻における原初的な素材を直に手で触りながら、観察し、思考し、形作る訓練を行うと同時に現代美術表現の基礎を学びます。課題を通して基本となる造形力や、自らの視点でものを見て考える力、時代に翻弄されない新たなイメージの構築を目指します。

You will learn the fundamentals of modern artistic expression, and practice observing, thinking and shaping while working hands-on with the primordial materials of sculpture, such as stone, wood, iron and earth. Assignments will develop your basic modeling skills and the ability to see and think from your own perspective, so you can build new images unswayed by the times.

- 石彫実習 Stone Sculpture
- 木彫実習 Wood Sculpture
- 金属実習 Metal Sculpture
- 塑像実習 Clay Sculpture
- ブロンズ / FRP / テラコッタ Bronze / FRP / Terra Cotta
- 現代美術実習 Contemporary Art
- 実存実習 Physical Expression
- 彫刻試行実習 Sculpture Trial Expression
- 2D/ 映像実習 2D/ Picture Expression
- インスタレーション演習 Installation Expression

専門課程 (3・4年) Specialized Curriculum

基礎課程での様々な体験をもとに、学生が課題ごとにテーマ・素材・制作場所を自由に選択し、表現領域の一層の拡張や深化を図ります。また、様々なレクチャーやワークショップで、多角的な批評精神を養います。制作における主体性を重視し、個々の志向に対応する教育体制を整えています。

Building off their experiences in the Basic Curriculum, students can choose the themes, materials, and locations for completing each assignment, as they continue to broaden and deepen their expressive range. This curriculum has been designed to emphasize student independence and accommodate individual preferences.

- 実習 (石 / 木 / 金属 / 塑像 / ミクストメディア) Practicum (Stone / Wood / Metal / Clay / Mixed Media)
- 演習 (FRP 型取り / 石膏取り / ガス型鑄造 / 蝋型鑄造) FRP Casting / Plaster Casting / Gas Casting / Wax Casting
- 学外展 Off-Campus exhibition
- 古美術研修 Historical Art Tour
- 課外研究ゼミ Extracurricular Seminar
- 卒業制作 Graduation project

大学院 Graduate School

表現者として更なる創作への意欲を発揮出来る場として、大学院専用アトリエ棟を設置し「理論の構築と実践」を目指します。また、大学院生に対して様々な支援プロジェクトを実施し研究活動をサポートしています。

The Department of Sculpture has its own graduate school building where students seek to build and practice theory. It is a place for artists to further pursue their creative ambitions. In addition, various support projects are offered for graduate students in order to aid their research activities.

- 大学院生専用スタジオ Graduate students studio
- 大学院選抜展 (学外にて展覧会を企画開催) Selection exhibition at an off-campus gallery
- 研究費補助制度 (大学院全専攻対象) Research grant system (all majors)
- 学外講師を含めた講評会 (年2回) Criticism by guest professors
- 彫刻論講座 Sculpture Theory lectures

研究サポートプログラム Support Program

学生の発表の場、またはアーティストとして活躍する卒業生の発表の場として専門ギャラリーを併設、運営をしています。また、課外ゼミや様々な分野の専門家を招聘したワークショップなど、多様な角度から作品と社会との接続を考えるプログラムを用意しています。

The Department of Sculpture owns and manages a dedicated gallery to serve as a place for students and graduates working as artists to exhibit their research. There are also programs for thinking about the relationships between art and society from various angles, including extracurricular seminars and workshops with outside specialists in a range of fields.

- 国際交流研修旅行 International exchange study trip
- 海外留学支援 Support for overseas study
- ポートフォリオ指導 Portfolio guidance
- 彫刻棟ギャラリー企画展 Sculpture Building Gallery Special Exhibition
- 多様なゲスト講師を交えたワークショップや講座 Workshops and lectures featuring various guest instructors

卒業制作

Graduation Projects



制作環境

広い敷地内に専門工房が6棟、様々な専門実習室30室が整備されており、国内の美大で屈指の制作環境です。

Workshops

Totaling 30 studios including 6 professional workshops, this is one of the best environments among art schools in Japan.



石彫棟 Stone shop

主要な設備 Main Facilities

- 大切削機
- 大研磨機
- 門型クレーン
- 昇降リフター
- マルチコンプレッサー
- 大型サンドブラスター
- イタリア工具各種
- ヒルティコアドリル
- 石材用クランプ 700kg用
- ホイストクレーン 2.5t
- ハンドリフター x4
- Large cutting machine
- Large polisher
- Portal crane
- Lifter
- Compressor
- Large sandblaster
- Italian-made tools
- Core drill (Hilti)
- 700kg Clamp
- Hoist crane
- Hand-lifter



木彫棟 Wood shop

- 大型バンドソー
- 中型バンドソー
- 卓上ベルトサンダー
- 自動カンナ
- ボール盤
- 大型集塵機
- 電気カンナ
- 曲面カンナ
- 各種チェンソー
- ポリッシャー
- パワーリフター
- 回転研ぎ機
- ホイストクレーン
- トリマー
- リューター
- 大型万力
- Large band-saw
- Mid-size band-saw
- Belt sander
- Auto planer
- Drill press
- Large dust collector
- Electric planer
- Curve planer
- Chainsaws
- Polisher
- Power lifter
- Electric sharpener
- Hoist crane
- Trimmer
- Leutor
- Large vise



金属棟 Metal shop

- TIG 溶接機 x4
- アーク溶接機 x4
- 半自動溶接機 x2
- プラズマ溶断機
- 高速切断機
- プレス機 x3
- ホイストクレーン
- パワーリフター
- コークス台
- メタルソー
- バンドソー x3
- 三本ローラー
- ボール盤 x2
- ガス集中配管装置
- ベルトサンダー x2
- 両刃グラインダー x2
- TIG welder
- ARC welder
- Semi-auto welder
- Plasma cutter
- High-speed cutter
- Press machine
- Hoist crane
- Power lifter
- Coke oven
- Metal saw
- Band saw
- Roll bender
- Drill press
- Centralized gas piping
- Belt sander
- Grinder



塑像棟 Clay shop

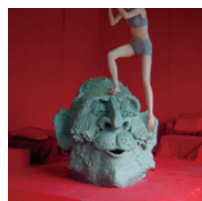
鑄造棟 Cast shop

- ガス窯
- 電気窯
- 塑像用回転台各種
- 真空脱泡機
- 研磨 / 集塵ブース
- 塗装 / 集塵ブース
- ブロンズ溶解炉 (300番、50番)
- アルミニウム溶解炉 (30番)
- Gas kiln
- Electric Kiln
- Variable turn-table
- Deforming machine
- Polishing booth with dust collector
- Spraying booth with dust collector
- Bronze melting furnace
- Aluminum melting furnace

教員 Teachers

専任

Full-time



高嶺 格

Tadasu Takamine



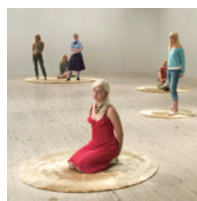
川越 悟

Satoru Kawagoe



水上 嘉久

Yoshihisa Mizukami



笠原 恵美子

Emiko Kasahara



木村 剛士

Takeshi Kimura



中谷 ミチコ

Michiko Nakatani

客員教授

Guest professors

北澤憲昭

Noriaki Kitazawa

須田悦弘

Yoshihiro Suda

多和圭三

Keizo Tawa

福永 治

Osamu Fukunaga

伊藤一洋

Kazhiro Ito

井原宏蔭

Koro Ihara

岡啓輔

Keisuke Oka

岡田健太郎

Kentaro Okada

非常勤講師

Part-time

岡本彰生

Akio Okamoto

開発好明

Yoshiaki Kaihatsu

高山陽介

Yosuke Takayama

田島史朗

Shiro Tajima

松井雅世

Masayo Matsui

松川祐子

Yuko Matsukawa

松本 隆

Takashi Matsumoto

三宅 感

Kan Miyake

研究室

Assistants

石川慎平

Shinpei Ishikawa

工藤雄大

Yudai Kudo

高木謙造

Kenzo Takagi

ミズタニタマリ

Tamami Mizutani

村上直樹

Naoki Murakami

卒業後の進路

アーティスト
村田峰紀 さん

1979年 群馬県生まれ、前橋市在住
2005年 多摩美術大学 美術学部彫刻学科卒業

受賞歴
2018年 Sovereign Asian Art Prize
レジデンス
2022年 Bangan Art project philippines



- 1) 彫刻学科を志望した理由は何ですか？
予備校時に、素敵なアーティストに出会い、自分も彫刻、美術をつくりたいと思ったからです。
- 2) 多摩美時代の印象的な出来事や学びは？
授業外で友達や先生と展示や作品の話をしていたこと。友人に作品より自身の方が面白いと言われたことで、何かを作ることよりも自分自身に向き合うことに気付かされたこと。
- 3) アーティストを志したのはいつですか？
1浪の頃に何かをつくりたいと思い、3浪で多摩美に合格した時にアーティストになる決意をしました。
- 4) 受験生へメッセージを！
たくさんの時間を大学で得ることが出来ます。大学は想像以上に様々な人たちがいます。自分の志を共有してくれる友人や、刺激を与えてくれる人や事があります。学びの中で息詰まることもあるかもしれませんが。その時は恐れずにたくさん失敗してください。受験勉強のように答えがあるものだけではありません。出来ない中にも答えはあります。可能性で満ち溢れているキャンパスライフを過ごしてください。



「こくま座のティオ」シリーズ (監督・キャラクターデザイン) © コニカミノルタプラネタリウム株式会社



「やさいのようせいクイズげきじょう」 (監督)
©2013 天野善孝 / デジタル・メディア・ラボ
©2007-2013 天野善孝 / DML・「N.Y.SALAD」パートナーズ



「こどもちゃんじ」
(アートディレクション・キャラクターデザイン)
© Benesse Corporation

映像ディレクター / キャラクターデザイナー
加藤千晶 さん

2003年 名古屋芸術大学 美術学部彫刻科卒業
2005年 多摩美術大学 大学院彫刻専攻修了
2005年 CGプロダクション入社



- 1) 彫刻学科を志望した理由は何ですか？
立体造形、空間芸術に興味があったから。デザイン学科と迷いましたが、大きな作品も制作できるキャンパスで学ぶなら彫刻かなと思い、彫刻学科へ進学しました。
- 2) 多摩美時代の印象的な出来事は？
アトリエの休憩室でみんなとお喋りしていた日々。独学でCGを始めたので、彫刻領域外の質問や機材レンタル時はメディアセンターに助けられました。その積み重ねで卒制では彫刻に映像を投影した作品が発表できました。あとはやっぱり芸祭ですね！
- 3) 大学で学んだことで現在のお仕事に影響していることはありますか？
画面内の3DCG空間の捉え方はまさに彫刻的！レイアウトを行う時にはデッサンの学びがとても生かされています。彫刻科では立体造形に留まらず多様な表現を学び、その中で培った柔軟さが、仕事においてもアイデアや機転を活かした提案に繋がっています。
- 4) 受験生にメッセージを！
自由にあなたならではの表現を模索してください。個性豊かな友人や先生との出会いもかけがえのない宝物になるはず。多摩美ライフを大いに楽しんでください！

その他の進路

(株) ヴァンドームヤマダ (株) 角川大映スタジオ (株) Cygames (株) サザビーリーグ (株) 四季 劇団四季 スズキ (株) (株) タカラトミー
(株) 土屋鞆製造所 (株) TBS スパークル (株) 東北新社 ニチハ (株) 日産自動車 (株) (株) 日本美術工芸 任天堂 (株) (株) 飛騨産業
(株) フジテレビジョン ブラチナゲームズ (株) (株) 本田技術研究所 (株) ワールドコーポレーション 全国小中高校・大学の教職員 他

多摩美術大学 彫刻学科
TAMA ART UNIVERSITY
DEPARTMENT OF SCULPTURE

〒192-0394
東京都八王子市遺水 2-1723
TEL : 042-679-5622

192-0394
2-1723 Yarimizu, Hachioji, Tokyo
TEL : 042-679-5622

<https://sculpture.tamabi.ac.jp>



JP



EN